



# 研究所だより



野山の若葉が美しい季節となりました。皆様方におかれましてはご多忙な毎日をお過ごしのことと存じます。さて、新年度に入り、一ヶ月半が経ちました。職場環境や職務、生活全般において、徐々に慣れはじめ、本来の自分自身が出せるような時期になっていることと思います。「初心忘るべからず」という名言があります。いくつになっても自分の未熟さを忘れないで、謙虚な気持ちを大切に。いつまでもそんな心と態度で仕事をし、人と接するよう心掛けたいと私は思っています。本年度、研究所も新たな職員で児童生徒の基礎学力の定着に関する研究と取組を行っていきます。学校をはじめ、教育関係機関、保護者、地域住民の皆様と連携し、諸課題の解決に向けてともに取り組む研究機関としての役割を果たしていきたいと考えています。本年度も教育研究所の運営に関して、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

中土佐町教育研究所 所長 古味 秀夫

## 令和4年度の研究所職員

中土佐検定の実施において、各学校への訪問や支援活動等を行います。よろしくお願いいたします。

所長 古味秀夫 研究員 福中賢一（新任）  
支援員 毛利由花（昨年8月より勤務）



## めざす教育研究所像と本年度の取り組みの重点

### (1) めざす研究所像

☆学力向上において、基礎基本の定着を図るために中土佐検定に取り組み、学校現場の課題解決にも共に取り組む教育研究所

☆学校・保護者・地域からもよく見える教育研究所

### (2) 本年度の取り組みの重点

#### 【重点1】小中学校中土佐検定の取組

○算数・数学・英語検定 年間3回実施 ○漢字検定 年間2回実施（中学校のみ）

○結果分析（間違いランキング集の活用） ○検定取組支援（加力・個別指導）

○数学・英語テキスト修正版作成及び算数テキスト等の部分修正

#### 【重点2】教科担任制による授業の質の向上と学習内容の定着を目指した授業づくりの研究

#### 【重点3】情報の収集・発信

○研究所だよりの発行と中土佐町広報での情報発信

○県内研究所間の交流

○各種学力調査の結果分析と中土佐検定との関連

○研究授業への参加や学校訪問

# 中土佐検定



中土佐検定は、今年度で10年目の実施となります。この間、町内の小中学校において、検定に向けた取り組みを行ってきました。学習の基礎基本となる読み・書き・計算の力はどの子どももしっかり身につけておく必要があります。そのための取り組み方法の一つとして、町全体の学校で中土佐検定テキストを活用して基礎学力の定着に向けての取り組みを行っています。この中土佐検定では、検定に合格することも大切ですが、それ以上にテキストを活用して、少しの時間でも、毎日計算練習や書いて覚えたりする取り組みを行い、脳の活性化につなげて欲しいと考えています。

本年度も学校全体で組織的に取り組み、家庭での学習としても活用し、脳の活性化と学びの習慣化、基礎学力の定着に役立ててください。

実施要項は下記のとおりです。また、中土佐検定への取り組み、実施に関して、研究所としても学校のお役に立ちたいと考えています。何かできることがあれば連絡をお願いします。

## 1 検定の実施日

	第1回	第2回	第3回
小学校（算数）	6月15日（水）	11月16日（水）	2月8日（水）
中学校（数・英）	6月15日（水）	11月15日（火）	1月24日（火）
中学校（漢字）	5月10日（火）	9月7日（水）	

※学校の実情に応じて実施日を一週間後内に変更することができます

## 2 受検級

該当学年の級を受検する。

## 3 検定の内容

テキストの内容から出題する。

## 4 検定の実施時間

小学校および中学校漢字は25分で実施する。また、中学校は50分の検定の時間を設定し、2教科実施する。なお、2教科を別々に実施する場合は、それぞれ25分で実施する。（ステップタイムや帯タイムを活用）

## 5 検定当日の欠席児童生徒

検定実施日より、3日後までは本試験を受検できる。ただし、学級閉鎖などで欠席が長期にわたりそうな場合は、相談のうえ、実施する試験を決定する。

## 6 合格ラインと合格認定証の授与

100点満点で80点以上を合格とする。なお、合格者には教育委員会が合格認定証を授与する。



## 7 再試験・再々試験の実施

本試験で80点未満の児童生徒については、本試験実施日から3週間をめぐり再試験、再々試験を各学校で実施する。

## 8 受検免除や配慮者の児童生徒について

学校で判断し、検定1週間前までに教育研究所に連絡する。(電子媒体可)

## 9 採点について

検定の採点は、教育研究所が行う。

## 10 町広報等での採点結果の公表

この制度の趣旨から、採点結果は、町全体のデータ(学年別の平均点・合格者数・合格率等)として公表する。学校別の結果は公表しない。

## 11 間違いの多い問題と誤答事例

教育研究所が中心となり、各学校が採点結果やデータを活用できるようにするために、検定終了後、間違いの多かった問題と誤答事例などをまとめ、各学校に配付する。授業改善、補充指導等を行い、基礎学力の定着に活かす。



## 新しくなった中土佐検定テキスト(中学校)



数学テキスト



英語テキスト

昨年度、中土佐検定テキストの数学と英語の改訂を行いました。

数学テキストは、基本的な問題の解き方の解説を充実させ、家庭でも学習できるように工夫されています。また、間違いランキングに入っている問題で、よく間違えるところは丁寧に解説しています。

英語テキストは、単語に関する箇所を増やし、覚えて欲しい単語をまとめています。また、基本文を学習し、語句の選択問題、並替問題で練習し、定着を図るような構成となっています。

それぞれ練習問題も豊富で、繰り返し学習することで基礎学力を定着させることができます。このテキストを活用し、基礎学力の定着を図って欲しいと思います。

## 教育研究所関係年間会合予定



本年度も中土佐検定の実施、運営に関して、学校との連携を密にし、結果や課題等が共有できるように取り組んでいきたいと考えています。また、小中学校テキストの修正へのご協力もよろしくお願いいたします。

本年度の研究所関係の会合は下記を予定しています。学校担当者の皆様には、事前に資料の提出等にご協力いただき、担当者会での時間短縮に努めたいと思います。各学校での組織的な取組を行う中で、成果や課題等について話し合い、まとめて下さるようお願いいたします。（※中学校テキストは単年度で修正し、新学年の生徒に配布できます）

月 日	予 定 会 合	備 考
5月20日	第1回高知県教育研究所中西部地区連絡協議会	
5月25日	高知県教育研究所春季連絡協議会	ライブ配信
6月 2日	第1回教育研究所運営委員会	
7月26日	第1回小学校中土佐検定担当者会	
7～8月中	第1回中土佐検定教科担当者会	
8月25日	第1回中学校中土佐検定担当者会	
10月中	第2回中土佐検定教科担当者会	必要に応じて
11月25日	高知県教育研究所秋季連絡協議会	黒潮町開催
2月中	第2回小中学校中土佐検定担当者会	
2月中	第2回高知県教育研究所中西部地区連絡協議会	
3月 2日	第2回教育研究所運営委員会	

## 輝く子どもたち

昨年度は各学校の校内研修会、公開授業等において、授業参観をさせていただき、ありがとうございました。授業では、互いに認め合い、考えを深め、まとめて自分の言葉で表現している子どもたちの姿を観ることができました。

本年度も各学校での子どもたちの頑張っている姿を可能な限り参観させていただき、この「研究所だより」で紹介していきたいと思います。お手数をおかけしますが、公開授業、研究授業等を行う場合は研究所まで連絡をお願いいたします。また、学校への支援活動について、中土佐検定に関する子どもたちへの支援活動を行っています。その他の支援活動については、相談のうえ検討させていただきます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

